

2021 南千住駅前保育所における自己評価

今後さらに向上を目指す点(改善点)・・・●
評価が高い項目で引き続き意識を高めていきたい点・・・○

自己評価の観点	評 価			
	A大変よい	Bよい	C一部検討	D改善を要する
1、園の保育理念・保育方針・保育目標の理解について				
①会の保育理念、園の保育方針、保育目標を理解し、かつ課題を共有している	3	16	4	0
個人の意見 ●園全体の共有力のアップ ●自覚	2021今後考えられる具体的な対策 ①毎日のクラスミーティングが定着したので、クラス運営での課題を明確化し、問題点はリーダー会議にあげるなどし解決策を考えていく。 ①明確な指示(実施・解除/日付)は会議を通し全体周知する			
2、保育について				
①一人ひとりの子どもの発達状況に配慮した指導計画となっている	6	14	2	0
②年齢別・クラス目標は、保育目標や重点目標に基づいて設定している	4	16	2	0
③評価、資料(諸記録)を集積している	6	13	2	0
④園内の清掃がなされ、清潔に保たれ、子どもが心地よく過ごせるよう配慮している	4	12	6	1
⑤気候や子どもの活動に合わせ、温度・湿度・喚起・照度など配慮している	7	14	2	0
⑥季節の草花などを飾るなど、保育の中で子どもが季節感を感じるように配慮を行っている	3	17	4	0
⑦子どもの意欲を高めるような遊びの準備や配慮ができています	5	14	3	0
⑧それぞれの子どもの関する必要な情報を共有している	3	17	3	0
⑨保育についての話し合いをよくしている	6	16	1	0
⑩保育士自身が楽しんで保育をしている	4	14	4	0
⑪それぞれの役割を把握し、適切な動きができています	3	12	8	0
個人の意見 ●子どもの様子を送迎時に伝えあう ●各学年とのコミュニケーションを更にとる ●一人一人の子供に声かけや気配りが出来るよう努めたい。 ●職員同士の情報の伝達、共有、理解。 ●室内の整理整頓、環境整備 ●ほうれんそうをしっかりとる ●定期的に新しい遊び、活動を取り入れる ●リーダーのローテーション制度の導入 ●コロナ禍でもあるので、園内を清潔に保ち、整理整頓をし子ども達が気持ちよく過ごせる環境を維持する。 ●主活動だけでなく、午後の活動も子どもの成長や楽しんでいる遊びをそれぞれの保育士の目線で捉え、クラスミーティングで共有したり、姿から考えられる遊びや必要なものを考え、遊びを充実させる。 ●クラスミーティングの内容を書面に記録していく ●職員間の情報共有 ●職員同士の情報共有の仕方について ○子どもに合わせた活動やクラス内での話し合い ○保育士も子供も楽しく保育ができるようクラスミーティングで活動を具体的に話し合うこと ○クラス職員で助け合っていく。 ○各クラスで話し合い、打ち合わせをこれからも行っていく。 ○職員間での声掛けや質の良い保育への意識の向上を図っていききたい。 ○いろいろな視点から子どもの姿を捉え計画に反映させる。 ○保育士が楽しんで保育をする ○職員が楽しく働いていければいい雰囲気子どもや保護者に伝わっていくので引き続き意識していきたい ○毎日クラスミーティングをして情報を共有している。	2021今後考えられる具体的な対策 ④清掃は、年度初めに役割分担の再確認をし実施。当番制をとり様々な人の視点で清潔・安全を守れる環境作りをする。 ⑥保育の中に季節感を感じられるよう、植物や生き物の世話等の活動を計画に入れ実施する ⑪決められたことを、個人の考えで変更せず、変更の必要を感じたならば、会議等の議題にあげ検討していく。			
3、健康管理について				
①日々の園児の健康状態を観察し、一人ひとりの体制に合わせた保育を心がけている	2	19	1	0
②玩具、遊具等については、常に衛生的に保持している	3	16	3	0
③乳幼児突発死症候群(SIDS)や感染症の予防の対策やマニュアルが用意されている	10	13	0	0
個人の意見 ●コロナ禍で、より気を使うべき事の徹底。 ○チェックリスト等を用いて、職員の感染症対策への意識と仕方の周知を図っていききたい。	2021今後考えられる具体的な対策 ①朝の受け入れ時の情報を、しっかり伝達する時間を設ける。一人一人の配慮点を共有し保育する。(9:30頃) ②消毒に明け暮れる毎日にならないよう、感染症ガイドラインに沿って、必要なポイントをしっかりと実施し効率化を目指す。各クラスの流れの中に入れる。掲示しだれもが分かるようにする。			
4、行事について				
①行事の種類や実施回数は適切である	6	15	2	0
②行事のねらいを計画や実施に十分生かしている	3	17	3	0
個人の意見	2021今後考えられる具体的な対策 ①保護者アンケートや保育士の意見を把握し、新年度計画に反映させる。 ②年々子ども主体の行事になってきているが、例年通りとせずその年度の子どもの興味や関心に添いながら進めていく。			

5、食育について

- ①食育を通して子ども達が楽しく食べ、食べる意欲が育つように工夫している
- ②旬の物や季節感のある食材を用意し、食文化を伝える工夫をしている
- ③調理担当者と子どものコミュニケーションが図られるようにしている

A大変よい	Bよい	C一部検討	D改善を要する
3	18	2	0
5	17	1	0
6	17	0	0

個人の意見

- コロナ禍で可能な食育活動の実施
- 食育指導を午後1回のペースでうみぐみで導入し、食に関するマナー等の大切さを知らせている

2021今後考えられる具体的な対策

- ①咀嚼を重点項目として、子どもの食べ方を注意してみたい。
- ②昨年度の食育活動は、効果があるので継続していく。更に、子どもや保育士などのアイデアから出来ることを考えて実施していく。(しいたけ栽培は良かった)

6、運営について

- ①園長や主任・職員の役割分担と責任が明確にされ、園児や保護者への迅速な対応ができる体制がある。
- ②各種会議を適切にかつ効率的に進めている
- ③打ち合わせ回数、時間、内容は適切である

A大変よい	Bよい	C一部検討	D改善を要する
2	14	6	0
0	14	9	0
1	14	7	1

個人の意見

- 会議の時間の短縮
- 会議前に事前に話し合う内容を共有しておく
- 会議の内容や時間について
- 仕事をこなすスピード、時間配分の向上をしていきたい。
- 土曜日の一時保育利用が増えたが一時保育担当から土曜勤務の職員への引き継ぎが足りない
- 利用者が「いる」「いない」ではなく、利用時間やどんなことに気が付いたらいいか、どんな遊びが好きか、領収書や書類の書き方など細かなことを知りたい
- 必要なことを簡潔にできるとよい
- 担任から伝えづらいこと(保護者が休みの日のお迎え時間など)を園長からしっかりと伝えてもらいたい
- 数年続いているが、上の者から嫌がらせを受けている。
- 人を選んで、職権を利用しての意地悪は、改善して欲しい
- 引き続き、保育士が働きやすい環境をつくる。
- 誰もが会議などで小さなことでも意見をあげていける体制をつくる

2021今後考えられる具体的な対策

- ②会議内容の事前周知、定刻スタート、終了。30分間を守れるようにする。
- 出勤職員数を考慮し会議を変更する柔軟性を持つ
- 全体会議では、誰もが意見を言える場にしたい。内容の検討

7、保健・安全指導について

- ①年齢別・クラス経営に生かされるような具体的な保健対策を講じている
- ②避難訓練・交通安全指導を、計画に基づいて適切に実施している
- ③事故や災害に適切できるマニュアルをすぐに見ることができるようにしている
- ④廊下に落ちていたものを拾ったり、トイレのスリッパを揃えたり意識している
- ⑤室内の衛生、クラス廻りの清掃に心がけ気持ち良い環境に心がけている

A大変よい	Bよい	C一部検討	D改善を要する
4	17	1	0
3	18	1	0
4	16	3	0
7	15	1	0
3	14	6	0

個人の意見

- ヒヤリハットをすぐに記録する。
- 分かりやすい危険箇所等のハザードマップを作成し確認しやすくしていく。
- 交通安全指導を充実させる
- 園児に危険が及ばぬよう、より安全面への意識を高めていきたい。
- 環境改善点を見つけたら協力して取り組みたい。
- 部屋の衛生面(エアコンの埃取り、ロッカー整理等)
- 改善できる点として、もっと職員が気持ちに余裕をもって清掃に取り組むことができると、園内環境がもっと良くなると感じる。
- これからも もっとクラスで起こったヒヤリハットや 事故の 検証 対策を職員全員で確認共有していく。
- 事故、ヒヤリハットについての話し合いを深める
- 安全管理
- 保健指導において健康に過ごすための知識をこれからも子ども達に知らせていく。
- 園内のこまめな清掃など、これからもしっかり続けていきたい。

今後考えられる具体的な対策

- 危険か所の明確化、散歩マップの再確認を行っていく
- 案として、交通安全指導を兼ねて、前の公道等で子どもボランティアで何かできないか

8、研修・研究について

- ①実践研究に取り組み、日常の保育を生かし、子どもの育ちに反映させている
- ②部内・部外研修への参加態勢の充実を図っている
- ③研修報告を園内で実施している

A大変よい	Bよい	C一部検討	D改善を要する
3	18	1	0
5	17	1	0
6	14	3	0

個人の意見

- 研究、研修に対して、職員一人一人がどのように考えているか、また、向上心を持てるようにする。
- 気になる研修があれば受けてみたい。

2021今後考えられる具体的な対策

- ポイントを押さえた研修報告、保育士が自ら学びたいと思える参加する研修報告
- 園全体として、実践研究に取り組めるような工夫

9、情報について

- ①園児の個人記録は個人情報保護法に基づいて管理・保管している
- ②園内で知り得た事柄について守秘義務を徹底している
- ③各表簿は、適切な時間・方法でさくせい・処理している

A大変よい	Bよい	C一部検討	D改善を要する
9	13	0	0
8	14	1	0
6	14	2	0

個人の意見

2021今後考えられる具体的な対策

- ・送迎時の報告の際、個人情報への配慮(待っている他の保護者に聞かれてしまう)

10、設備について

- ①施設内外・設備の安全点検を計画的に行っている
- ②掲示板、掲示場所等を適切にかつ効果的に活用している

A大変よい	Bよい	C一部検討	D改善を要する
5	16	2	0
3	20	0	0

個人の意見

2021今後考えられる具体的な対策

- ・安全点検の問題点の全体会議周知は実施を開始し共有している。
- ・お手紙ボードの掲示板の空きスペースの利用方法

11、保護者支援について

- ①子どもの送迎時に子どもの様子を伝え合うようにしている
- ②クラス懇談や個別懇談を行っている
- ③入園説明会やクラスごとの懇談会などでは保育内容や目的を分かりやすく説明し、情報提供を行っている
- ④保育参観等の機会を設け、保護者に保育を理解してもらう工夫をしている

A大変よい	Bよい	C一部検討	D改善を要する
8	12	1	1
7	16	0	0
6	16	1	0
5	16	2	0

個人の意見

2021今後考えられる具体的な対策

- 職員同士の申し送りや引き継ぎをより分かりやすく行い、保護者への伝達が正確にできるようにしていきたい
- 保護者に保育の意図や方針を伝える工夫
- 園での子の姿を連絡帳やお迎えの時に伝え、ぽかぽか日記でも写真や動画でわかりやすく伝える。
- コロナ禍でも保護者の方に園でのお子様の様子や遊んでる事、取り組んでいる事の【見える化】を推進していく。
- 子どもたちの一日の様子をしっかりと申し送りをしていけるように意識をしていきたい。
- 保護者への日々の保育の情報発信、共有を引き続きしていきたい。
- 丸保護者との連携
- 保護者支援に対して、今後とも真摯に取り組んでいく。

- ・保育参加と懇談会を一緒に行ってきたが、時期をずらし別々実施する保育中で落ち着いて懇談できないため。
- ・送迎時に、「変わりないです」に一言その子の一日の様子を伝える意識を持つ。長すぎない努力。

12、開かれた保育所づくりについて

- ①園庭や保育室等を、地域の子育て親子等に解放している
- ②職員による育児に係わる「子育て相談」は充実している
- ③医療機関、児童相談所等の専門機関と連携を図り、保護者にとって必要な情報を提供している
- ④中高生の職場体験や実習生の受け入れを体制について、その意識や方針を全職員が理解している
- ⑤来客や地域の方に明るく挨拶をしている

A大変よい	Bよい	C一部検討	D改善を要する
4	18	1	0
3	17	3	0
1	20	1	0
1	16	5	0
10	13	0	0

個人の意見

2021今後考えられる具体的な対策

- 保護者や子育てサロンに来た方に明るく挨拶していること
- 来客や地域の人に明るく挨拶

- ・来園された地域の方が、来て良かったと思える関わり方を工夫していく

13、情報発信について

- ①園だより、すこやかネット等で、情報発信に努めている
- ②行事や子育て支援等を、地域や小学校等に対して周知している

A大変よい	Bよい	C一部検討	D改善を要する
7	16	0	0
4	16	3	0

個人の意見

2021今後考えられる具体的な対策

- 地域の行事などに参加し、交流をする機会を設ける。
- ぽかぽか日記等の保護者への情報発信

- ・今年度改善したブログ配信内容(献立、制作配信)を継続していく。
- ・ぽかぽか配信のドキュメンテーションなどをクラス担任みんなの視点が入る取り組みを行う。